



### すみれ島

今西 祐行/文 松永 禎郎/絵  
偕成社 1991年 ¥1400

昭和20年の春、小学校の上を毎日のように飛び飛行機。子どもたちは、すみれの花を基地へ届けた。戦争が終わり、南の小島の一面にすみれの花が咲いた。特攻機を操縦していた若者と子どもたちをつなぐ話。



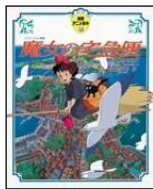
### おおきな木がほしい

佐藤 さとる/ぶん 村上 勉/え  
偕成社 1971年 ¥1000

「ぼく、おおきな木がほしいなあ」かおるの考えているおおきな木は、こんなすてきな木。うーんと太くて、ほらあながあいていて…。子どもの想像を色彩豊かに描いた絵本。

### 魔女の宅急便

角野 栄子/原作 宮崎 駿/監督  
徳間書店 1989年 ¥1700



13歳の魔女キキが、初めての町で始めたのは宅急便屋です。黒猫ジジと喜び悲しみを共にしながら、町の人たちとの交流を描きます。ジブリ映画をもとに作られたアニメ絵本。



### 絵本 おこりじぞう

山口 勇子/原作 沼田 曜一/語り文  
四国 五郎/絵  
金の星社 1979年 ¥1200

8月6日、広島島の町に原爆が落とされた。横丁に立っていたわらいじぞうが見たものは、焼け野原になった町と、まるたんぼうのように転がる人びと。やがて、ひとりの女の子がやってきて…。原爆の恐ろしさを伝える絵本。

### すてきな三にんぐみ

トミー=アンゲラー/さく  
いまえ よしとも/やく  
偕成社 1969年 ¥1200



黒マントに黒い帽子がトレードマークで宝集めに夢中だった三人組の泥棒。連れ帰ったティファニーちゃんの間いかけで、すてきなことを思いつきました。三人が宝を使ってしたこととは…?

価格は2021年12月現在の本体価格です。  
〇のついた本の内容紹介は、TRCマークを使用しています。

掲載については出版社の許諾を得ています。  
無断で転載することを禁じます。



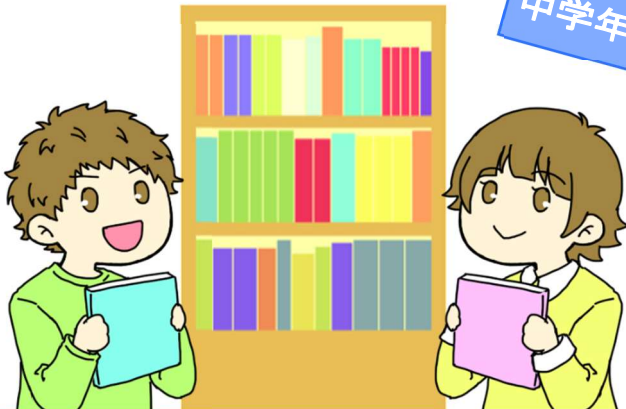
2022年3月発行  
あみずしりつとしまかん  
大洲市立図書館

子供とともに 本をひらこう 未来のページ  
(「第2次大洲市子供読書活動推進計画」より)

図書室の先生  
おすすめ

# うちどく 絵本リスト

小学校  
中学年版



「うちどく(家読)」とは、家族で同じ本を読み、その本について話し合うことです。  
「うちどく」で家族のきずなを深めましょう!

毎月第3日曜日は「うちどくの日」

●うちどくをはじめると、まずは絵本がおすすめ! ●

絵本は短い時間で読める上に、文章や絵、読む年齢によっても様々な感想を持てるので、幅広い年代が一緒に読む「うちどくの本」として最適です。そこで、市内の学校の図書室の先生に、家族で読んでほしい本を、絵本を中心におすすめしてもらいました。

### なんでもない

鈴木 のりたけ/作・絵  
アリス館 2021年 ¥1500



カラスが黒くてつまらなそう?のろまなカメはいやだって?一日中、太陽の届かない土の中にいるモグラはかわいそう?そんなの、なんでもない。実はね…。どうぶつたちの自慢をユーモラスに描く。



### 虫ガール ほんとうにあったおはなし

ソフィア・スペンサー/文  
マーガレット・マクナ马拉/文  
ケラスコエット/絵 福本 友美子/訳  
岩崎書店 2020年 ¥1500

小さい頃から虫に夢中のソフィア。でも、虫が好きなことでいじめにあい、一旦「虫をお休み」することに…。小学生の「虫ガール」が、これまでのことを語った絵本。好きなことを貫く難しさ、それを乗り越える過程と成長を描く。



### なまえのないねこ

竹下 文子/文 町田 尚子/絵  
小峰書店 2019年 ¥1500

商店街で暮らす1匹きの野良猫は、八百屋や書店、パン屋などの猫が持つ「名前」に憧れている。お寺の猫に「自分で名前をつければ」と言われ、名前を探すことに。野良猫が見つけた「ほんとうに欲しかったもの」とは？



### ぼくは海になった

東日本大震災で消えた小さな命の物語  
つさ/さく・え  
くもん出版 2014年 ¥1300

3月11日、ぼくとお母さんは、波にさらわれてしまった。気がつくとも、海の上にいる。お母さんは眠っている。空には、たくさんの星が輝いていた…。東日本大震災で犠牲になったミニチュアダックスフントのチョコビと家族の物語。

### ミライノイチニチ

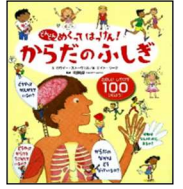
コマツ シンヤ/作  
あかね書房 2019年 ¥1400



未来の小学生、ミライ。朝はランドセル型ロボに起こされ、移動型教室のおむかえで登校。学校では無重力遊泳をしたり、むかしの都市を学んだり…。小学生・ミライの1日で、夢の未来をのぞいてみよう。見返しに未来の図鑑あり。

### どんどんめくってはっけん! からだのふしぎ

ロウイー・ストーウェル/文 ケイト・リーク/絵  
阿部 和厚/監修, 山田 美愛/訳  
学研プラス 2013年 ¥1800



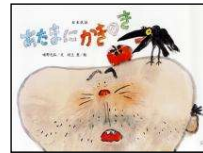
食べものの消化から、骨や筋肉、脳と感覚、成長の仕組みまで、からだの秘密がまるごとわかるしかけ絵本。「めくる」「動かす」「触る」といった様々なしかけで、からだの知識がどんどん身につきます。見返しに記事あり。



### みみずくのナイトとブードルのデイ

ロジャー・デュボアザン/さく  
安藤 紀子/やく  
ロクリン社 2016年 ¥1500

森に住むみみずくと、飼い犬。せっかく友だちになれたのに、なかなか会ってお話できません。何かいい方法はないのでしょうか？異色のふたりと、それを支えた男の子の心温まる物語。



### あたまにかきのき

唯野 元弘/文 村上 豊/絵  
鈴木出版 2012年 ¥1300

柿の木の下で昼寝をしていた男の頭に、からすが熟れた実を落としました。それをそのままにしておいたら、不思議や不思議。柿の種から芽が出て、大きな柿の木になって…。

### そうのたまごの たまごやき

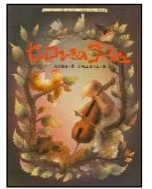
寺村 輝夫/作 和歌山 静子/絵  
理論社 2009年 ¥1300



あるところに、たまごやきが大好きで、わがままばかり言う王さまがいました。王さまは、王子が生まれたお祝いに、国中の人々にたまごやきを振舞おうと考え、家来たちにそうのたまごを採りにいかせますが…。

### ゼロひきのゴーシュ

宮沢 賢治/作 いもと ようこ/絵  
金の星社 2005年 ¥1400



活動写真館でゼロを弾く係のゴーシュ。ところが一番へたなため、楽長にいじめられていました。落ち込んだゴーシュが、自分の小屋でゼロを練習していると、毎晩、動物たちがやってきてうるさくゼロの指導を始めます…。



### タンタンタンゴはパパふたり

ジャスティン・リチャードソン/文  
ピーター・パーネル/文 ヘンリー・コール/絵  
尾辻 かな子, 前田 和男/訳  
ポット出版 2008年 ¥1500

動物園にはいろんな家族がいます。でも、ペンギンのタンゴの一家は、そのどれとも違っていました。タンゴにはパパがふたりいるのです。ニューヨークの動物園で本当にあったペンギンの家族のお話。



### 天使のかいかた

ながかわ ちひろ/作  
理論社 2002年 ¥1200

天使を拾って育てると、すてきなことがおきるはずー。さちはあるとき原っぱで天使を拾った。人よりちょっと違うものを飼うことになってしまったさちは、自分なりに天使の飼い方を工夫しますが、びっくりすることばかり…。

### あなたをずっとずっとあいしてる

宮西 達也/作絵  
ポプラ社 2006年 ¥1200



心やさしいマイアサウラのお母さんに、マイアサウラとして育てられたティラノサウルスの子・ハートは、ある日恐ろしいティラノサウルスに出会います。自分もティラノサウルスだと知ってしまったハートは…。

### かばんうりのガラゴ

島田 ゆか/作/絵  
文溪堂 1997年 ¥1300



ガラゴは旅するかばん屋さん。いつも右と左、色の違うくつをはいていて、お客さんがほしいかばんを、いつでもどこでも出してくれます。さあ、今日、最初のお客さんはだれかな？